

葛西中学校応援団実践報告書

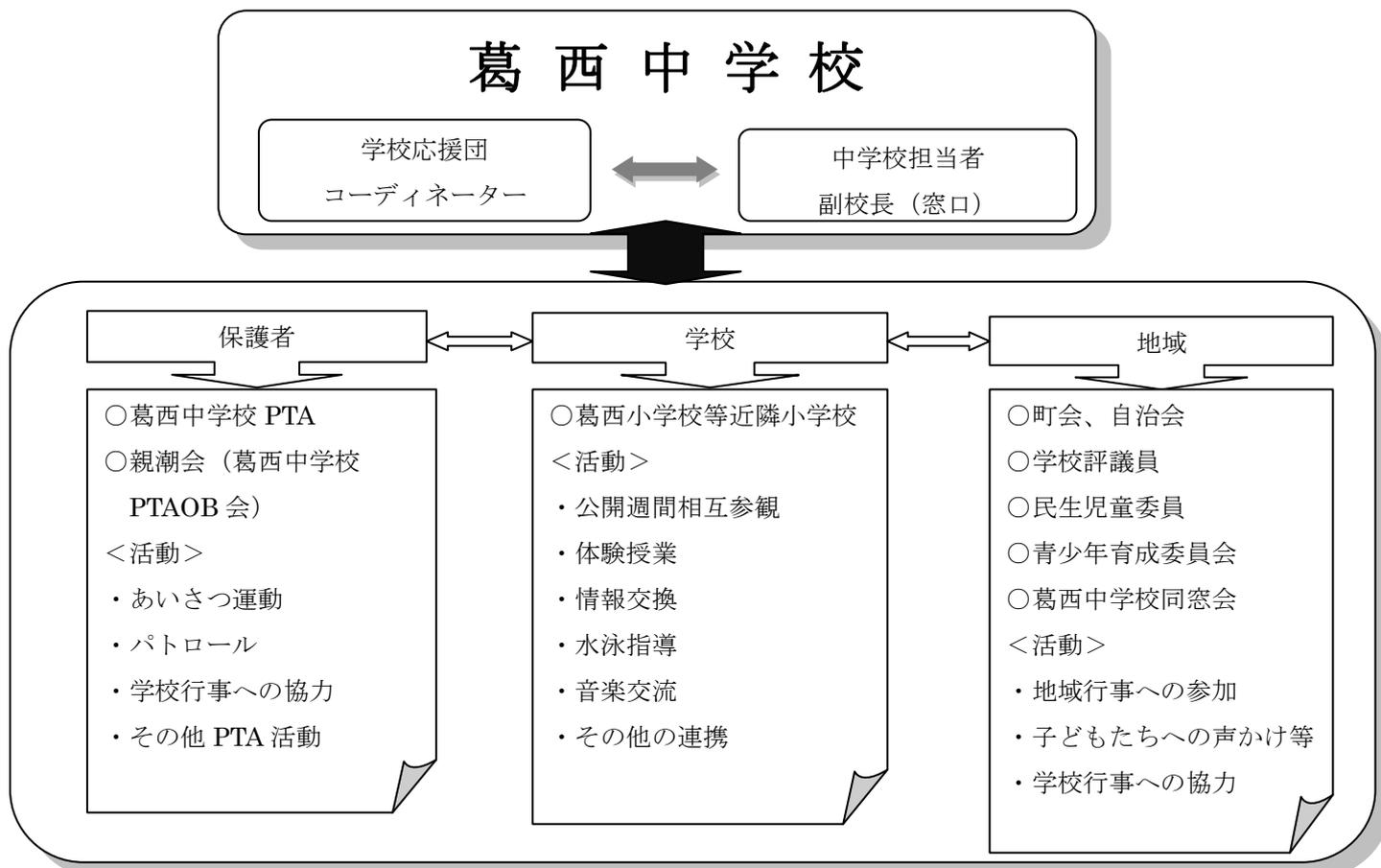
1 校長及び代表者氏名

学校長 葛西中学校長 飯沼 昇
 代表 学校応援団 代表 小島 昭信

2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
安全・安心	朝のあいさつ運動 夏休み夜間パトロール 子どもたちへの声かけ	各学期1回、一週間、朝のあいさつ運動に協力。 夏休み中、夜の子どもたちへの声かけ。父親も参加。 日常から、PTA、地域の方たちが、葛中生に声かけ。
行事支援	作品展フラワーアレンジメント制作補助 運動会等行事手伝い	毎年、作品展で展示するフラワーアレンジメント（生徒作品）の指導と補助。 運動会や学芸発表会での会場整理等のお手伝い。
学習活動	日本語学級ボランティア 進路面接練習補助	日本語学級での学生による日本語ボランティア。 3年生の一斉進路面接練習の面接官。
地域連携	地域行事を通じた学校応援	祭礼、地域運動会、葛西の海を泳げるようにする活動等 地域の行事や活動への生徒参加を通じて健全育成。
小中連携	近隣小学校との連携	小中の連携活動を通じた相互の学校応援。

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

- ・本年度は、前PTA会長に学校応援団長を引き受けていただいたこともあり、現PTAの方々が、「学校応援団」としての活動という意識を、新たにしてくださったことが、大きな成果であった。
- ・昨年度より引き続き、日本語学級に学生のボランティアの応援をいただくことができた。
- ・「学校応援団」というと、あらたまった組織のような印象ももたれるが、日頃から、学校の活動、子どもたちの活動を支えようと協力してくださる様々な立場の方々すべてが、「学校応援団」なのだという認識が深まってきた。

<課題>

- ・葛西図書館で行われた図書修理講習会に、数名の保護者の方が参加してくださった。これをきっかけとして、図書ボランティアに繋げていきたい。
- ・学力や学習意欲向上、学習習慣の定着ということを考えると、学習支援ボランティアの導入と活用も課題になる。
- ・成果にも挙げたが、学校の活動や子どもたちの活動を支えたり、子どもたちを受け入れ健全育成に寄与してくださるすべての方々「学校応援団」なのだという認識を、さらに広げていきたい。

5 代表より

応援団長として一年が過ぎようとしています。まだまだ経験と、勉強不足により、充実した応援が出来ていないのが実情です。

今年度の主な活動としては、運動会での駐輪見回り、夏休みパトロール、地域のお祭りの補助、作品展での生徒フラワーアレンジメント制作補助など、主にPTA活動のお手伝いをいたしました。

来年度は、子どもたち、地域、学校、PTAに求められる応援団となるような積極的な活動を行うために、団員を増員し、独自の活動が行える体制をつくり、細かな応援を行いたいと思います。

葛西中学校応援団 団長 小島 昭信

6 学校長より

今年度の学校応援団は、応援団長として、前PTA会長が引き受けていただきました。

昨年度からの活動の継続もスムーズにいき、また現PTA会長、役員の方々との意思疎通も素晴らしいものがあり、学校のため、生徒のためにと学校行事などで活躍していただいております。また、夜間パトロールでは、生徒の安全を見守ってくれている応援団でもあります。